フェローズシュレッダ
460MCs　取扱説明書・保証書

フェローズジャパン株式会社
〒141-0031　東京都品川区西五反田4-32-1
東京日産西五反田ビル2号館7F
TEL 03-5496-2401
www.fellowes.com

Fellowes
Quality Office Products Since 1917

目 次

目次.....p.1
はじめに.....p.1
安全上のご注意.....p.1 ～ 4
内容物の確認.....p.5
設置方法.....p.6
　設置する場所について.....p.6
各部の名称と働き.....p.7 ～ 8
ご使用方法（紙の細断）.....p.9 ～10
ご使用方法（CD、クレジット
　カードの細断）.....p.11
セーフセンス ™.....p.12
こんなときは….....p.13
　紙詰まりを起こしたときは.....p.13
　本機が停止したときは.....p.13
　紙が入っていかないときは.....p.13
　警告ランプが点灯しているときは...p.14
　ごみがいっぱいになったら.....p.14
お手入れ方法.....p.15
シュレッダ専用オイルについて.....p.16
故障かな？と思ったら.....p.17
製品仕様.....p.17
保証書.....p.19

はじめに

フェローズシュレッダ 460MCs をお買い求めいただき、ありがとうございます。
フェローズシュレッダ 460MCs は安心してお手軽にご利用いただけるシュレッダです。
ご使用になる前に、必ず取扱説明書をよくお読みいただきますようお願い申しあげます。
また、本取扱説明書は必ず保管してください。

安全上のご注意

本製品の設置場所や電源に関するご注意など、使用前に知っておいていただきたい注意事項を記述しています。本製品を安全にお使いいただくために必ずお読みになり、注意事項をお守りください。

絵表示

本製品を正しくお使いいただき、お客様ご自身や他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、次のような警告表示を使用しています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠ **警　告**	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を説明しています。
⚠ **注　意**	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を説明しています。

＜絵表示の例＞

⚠	⃠	❗
気を付ける必要がある ことを表しています。	してはいけないことを 表しています。	しなければならない ことを表しています。

⚠ 警　告

取扱説明書参照

●ご使用になる前に必ず本書をよくお読みいただき、安全にお取り扱いください。

子供使用禁止

●乳幼児や小さなお子様、ペットを近づけたり、近くで使用しないでください。
思わぬ事故の恐れがあります。
●絶対にお子様に触れさせたり、使わせたりしないでください。
やけど、感電、けがの恐れがあります。

手を入れるな

●細断中は紙から手を離してください。絶対に指で紙を押し込んだり、紙をつかんだりしないでください。特に、小さな紙を細断するときは注意してください。
紙と一緒に手が投入口に引き込まれ、けがをする恐れがあります。
●カッタ部には絶対に手を触れないでください。
けがをする恐れがあります。
●投入口、排出口、機械内部には絶対に手や棒などを入れないでください。
けがの原因となることがあります。

衣類巻込み注意

●ネクタイ、ネックレス、服の袖や裾、ブレスレット、腕時計のベルトやチェーンなどを投入口やその近くにたらさないでください。
引き込まれてけがの原因となることがあります。

髪の毛巻込み注意

●髪の毛を投入口やその近くにたらさないでください。
引き込まれてけがの原因となることがあります。

可燃スプレーを使用しない

●可燃性のエアゾールスプレー（潤滑剤やエアーダスター）などを吹きかけないでください。
スプレーから噴射された可燃性ガスが本製品内部に残留し、引火や爆発を起こす恐れがあります。

電源プラグを抜く

●作業が終わったら電源を切ってください。また、使用しないときはコンセントから電源プラグを抜いてください。
火災や思わぬ事故の原因となることがあります。
●万一、発熱したり、煙が出たり、異臭がするなど異常な状態になったときは、ただちに使用を中止して電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いてください。
そのまま使用を続けると、火災や感電の恐れがあります。
●万一、水などの液体や金属片などの異物が本体内部に入ったときは、ただちに使用を中止して電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いてください。
そのまま使用を続けると、火災や感電の恐れがあります。

禁止

●**表示された電源電圧以外の電圧では使用しないでください。**
火災、感電の恐れがあります。
●**タコ足配線をしないでください。**
火災、感電の恐れがあります。
●**電源コードを傷つけたり、破損させたり、加工したりしないでください。また、電源コードに重い物を載せたり、無理に曲げたり、引っぱったりしないでください。**
火災、感電の恐れがあります。
●**ボタン電池などの電池類は、絶対に投入しないでください。**
電池が破裂して火災が発生する恐れがあります。
●**本製品が故障したり、一部が破損したまま使用しないでください。**
けがや感電の恐れがあります。

分解禁止

●**お客様ご自身による分解、改造、修理は絶対に行わないでください。**
火災、感電、けがの恐れがあります。

濡れ手禁止

●**濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。**
感電の恐れがあります。

⚠ 注　意

注意

●**本製品は紙専用のシュレッダです（付加機能として、CD やクレジットカードの細断も可能）。他の用途には使用しないでください。ホッチキスは 10 号針まで細断可能です。それ以上大きいものは、必ず取り除いてから細断してください。**
故障の原因になります。
●**本製品は日本国内専用として製造、販売しています。日本国外で使用した場合のいかなる結果についても弊社は一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。**

安定した場所に設置

●**水平で安定した場所に設置してください。**
ぐらついた台の上や傾いたところなど不安定な場所に設置すると、落ちたり倒れたりしてけがや故障の原因となることがあります。
●**本製品は重心の位置が高いので、転倒に注意してください。万一、操作中に転倒した場合は、電源を切ってコンセントから電源プラグを抜いてから起こしてください。**

禁止

●**以下の物を投入しないでください。**
・粘着シール、宅配便の送り状、各種テープ類など糊の付いた紙
・各種フィルム、ビニール、ポリ袋、OHP シート
・カーボン紙、インクリボン、新聞紙
・布類
・和紙など繊維の粗い紙
故障や詰まりの原因になります。

●**濡れた紙や湿った紙を投入しないでください。**
火災、感電の恐れがあります。

●**細断してはいけない書類を投入口の近くに置かないでください。**
誤って投入口に入り、細断される恐れがあります。

●**直射日光のあたる場所に設置しないでください。**
電子部品の誤動作や故障の原因となることがあります。

●**熱器具に近い場所に設置しないでください。**
本体のキャビネットや電源コードが変形して、誤動作や火災、感電の原因となることがあります。

電源プラグを抜く

●**本製品はコンセントの近くに設置してください。また、いつでも簡単に電源プラグが抜き差しできるように、コンセントの近くに物を置かないでください。**

●**電源コードは折ったり束ねたりせず、伸ばした状態で使用してください。**
束ねたまま使用すると、過熱の原因になります。

●**電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持ってください。コード部分を持って引っぱらないでください。**
コードが破損して、火災や感電の恐れがあります。

水をかけない

●**本製品に水などの液体をかけないでください。**
火災、感電の恐れがあります。

物を置かない

●**本製品の上に花瓶や植木鉢、コップ、水の入った容器などを置かないでください。**
転倒して本製品内部に水が入ると、火災、感電の恐れがあります。

●**本製品の上に座ったり、乗ったり、物を載せたりしないでください。**
けがの原因となることがあります。

設置環境に注意

●**冷暖房機の近くや高温多湿になる場所、ほこりの多い場所では使用しないでください。**
火災、感電の恐れがあります。

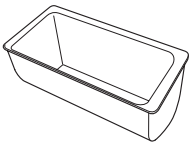
電源プラグを抜く

●**細断くずを捨てるときやお手入れをするとき、長期間使用しないとき、本製品を移動するときは、必ずコンセントから電源プラグを抜いてください。**
火災、感電の恐れがあります。

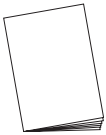
内容物の確認

下記のとおり、本体および付属品があることをご確認ください。

※出荷時に行う細断テストで使用した紙片が排紙口や専用ダストボックスに残っていることがあります。ご了承ください。



分別トレイ



取扱説明書

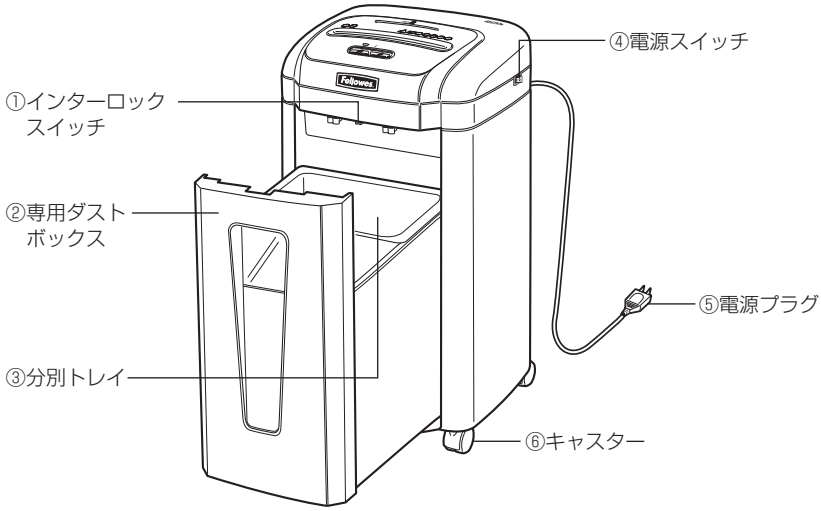
シュレッダ専用オイル（試供品）

設置方法

設置する場所について

- 電源コンセントに近く、電源プラグの接続および取り外しが容易にできる場所に設置してください。
- 水平な場所に設置してください。
- 換気のよい場所に設置してください。
- 本機を壁や家具などから 10cm 以上離して設置してください。
- 小さなお子様やペットのいる場所でのご使用には十分ご注意ください。手の届かない場所に設置されるか、ご使用後は電源スイッチを切る、電源プラグをコンセントから抜くなど、誤って作動しないような措置をお願いいたします。

各部の名称と働き



①インターロックスイッチ
安全のため、専用ダストボックスが正しくセットされていないときは、カッタが回転しません。
専用ダストボックスの内側にある突起がこのスイッチを押すことによって本製品が使用できるようになります。

②専用ダストボックス
細断された紙の量が見える窓が付いた引き出し式の専用ダストボックスです。

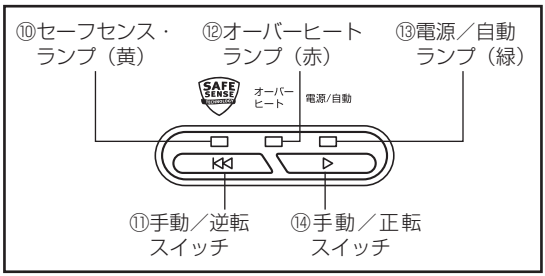
③分別トレイ
CD ／カード専用投入口から投入された CD やクレジットカードの細断くずはここに入ります。

④電源スイッチ
電源のオン／オフの操作を行うスイッチです。

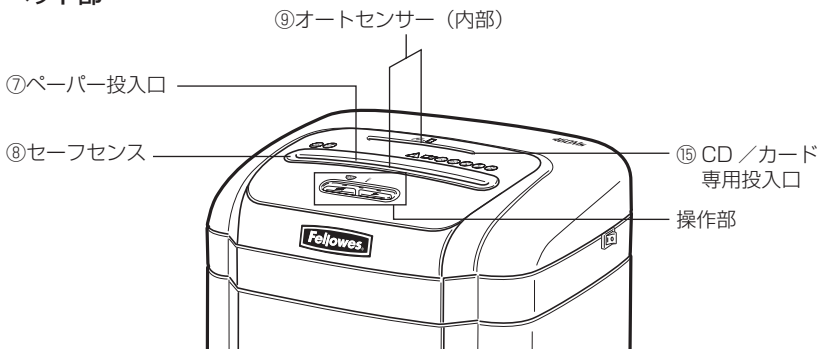
⑤電源プラグ
コンセント（AC100V、50/60Hz）に差し込みます。

⑥キャスター
移動用にキャスターがついていますが、操作中は絶対に動かさないでください。また、移動の際は必ず電源をオフにし、電源プラグをコンセントから抜いてください。

操作部



ヘッド部



⑦ペーパー投入口
紙を細断するときは、ここから投入します。

⑧セーフセンス
細断時にこの金属部分に手が触れると、センサーが作動し、カッタの回転が自動的にストップします。

⑨オートセンサー（内部）
各投入口の中央にセンサーがあります。自動細断モードのとき、細断するものがセンサーを通過すると、カッタが自動的に回転します。細断が終わるとカッタは数秒回転した後、自動的に停止します。

⑩セーフセンス・ランプ（黄）
セーフセンスのセンサー作動状況をお知らせするランプです。（12 ページ参照）

⑪手動／逆転スイッチ
このスイッチを押している間カッタが逆回転します。

⑫オーバーヒートランプ（赤）
定格使用時間を超えて使用した場合に点灯します。

⑬電源／自動ランプ（緑）
電源がオンのとき、点灯します。

⑭手動／正転スイッチ
このスイッチを押している間カッタが正回転します。

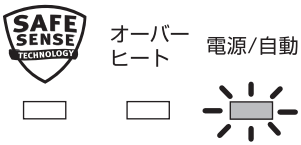
⑮ CD ／カード専用投入口
CD やクレジットカードを細断するときはここから投入します。

ご使用方法（紙の細断）

1 本体右側の電源スイッチがオフになっていることを確認し、電源プラグをコンセント（AC100V）に差し込みます。

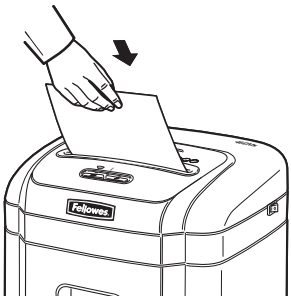
2 電源スイッチをオンにします。

• 電源／自動ランプが点灯し、自動細断モードになります。



3 ペーパー投入口に細断する紙をまっすぐに入れ、すぐに紙から手を離します。

細断する紙を挿入すると、ペーパー投入口中央のオートセンサーが感知して、自動的にカッタが回転します。細断が終了するとオートストップ機能により、自動的に停止します。



警 告

ずっと紙をつかんでいると紙と一緒に引き込まれる恐れがあり、大変危険です。
小さい紙を細断するときは特にご注意ください。

4 細断が終了すると、自動的にカッタが停止します。

5 使用後は本体右側の電源スイッチを切ります。

- 電源／自動ランプが消灯し、電源がオフになります。

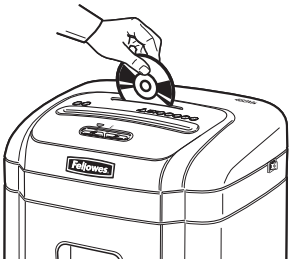
使用しないときは電源プラグをコンセントから抜いてください。

注 意

- 最大細断枚数は、A4 サイズコピー用紙で 11 枚／ 50Hz または 10 枚／ 60Hz です。（コピー用紙 64g/m²）
- 規定の細断枚数より多い紙を一度に投入されますと、故障の原因になります。規定枚数より多い紙の投入で故障の場合は、保証期間内であっても有償修理になりますのでご注意ください。
- 紙の幅が投入口よりも広い紙を折りたたんで投入する場合は、紙の厚みが増しますので、その分一度に細断できる枚数が減ります。

ご使用方法（CD、クレジットカードの細断）

本機は紙専用のシュレッダですが、付加機能として CD やカードの細断も可能です。



CD ／カード専用投入口から CD やカード類を入れます。

- CD、クレジットカードは必ず一度に 1 枚ずつ入れてください。
- カードは CD ／カード専用投入口の中央に入れてください。端に入れるとオートセンサーが反応しない場合があります。（8 ページ参照）

【細断できるもの】
CD、DVD、クレジットカード、キャッシュカード等プラスチック製カード、紙製カード

【細断できないもの】
FD（フロッピーディスク）、MO、各種メモリカード、プリペイドカード等薄型のカードや定期券、運転免許証、ラミネートされたカード

分別トレイをご利用される場合は、専用ダストボックスの後部に分別トレイの爪を引っかけるようにして、きちんとセットしてください。

警 告

- CD は上部をつまんで投入してください。CD の穴に指を入れて投入するとけがをする恐れがあります。
- 紙用カッタと CD ／カード用カッタは同時に回転しています。
  使用していない投入口にネクタイやネックレス、髪、ID カード、衣類の袖等をたらさないようご注意ください。引き込まれて思わぬ怪我をする恐れがあります。

注 意

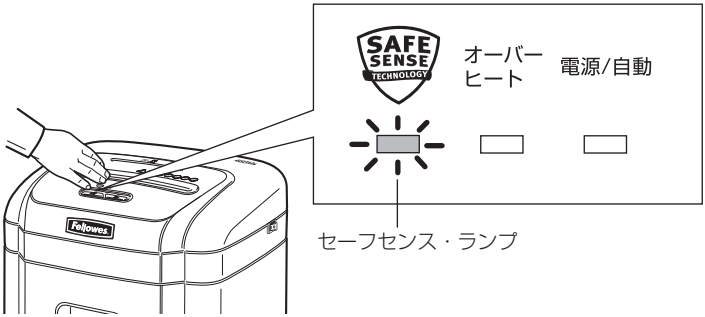
紙と CD ／カードを同時に細断しないでください。モーターが過負荷となり故障の原因になります。

※ CD や CD-R を細断する場合、素材によっては完全にバラバラにならない場合があります。
その場合もデータは完全に破壊されており、リカバリーは不可能です。
※専用ダストボックスに分別トレイをセットしたまま紙を細断すると、紙の細断くずが分別トレイにも落ちますので、完全に分別することはできません。

セーフセンス™

シュレッダを、より安全にお使いいただくための機能です。
細断中に投入口の金属部分に手が触れると、センサーが感知し、カッタの回転が自動的にストップします。このとき、セーフセンス・ランプが点灯します。

仕組み
人体の発する微弱な電気が、電流として投入口の金属部分に施されたセンサーに伝わることで、投入口に手が触れたことをセンサーが感知し、モーター（カッタの回転）を停止します。



警 告

下記のような場合には、電気が流れないのでセーフセンスが働きません（手を触れても止まりません）。
・手袋等を着用している場合
・毛に覆われた部分が触れた場合
・肌が極端に乾燥しているとき
・厚いゴム底の靴など、電気を通さないものを着用している場合
・体のどの部分も床に接地していない場合（完全にシュレッダの上に載っている、もしくは宙に浮いている状態）

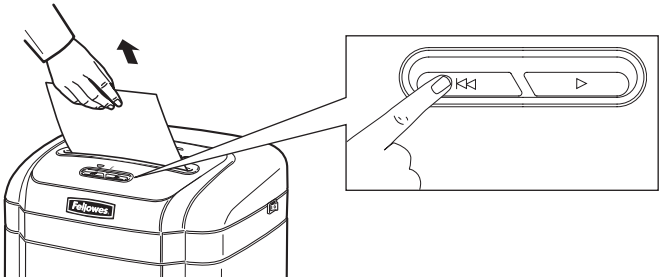
注 意

湿った紙は投入しないでください。感電の恐れがあります。また、セーフセンスが反応してカッタの回転がストップすることがあります。

こんなときは…

紙詰まりを起こしたときは

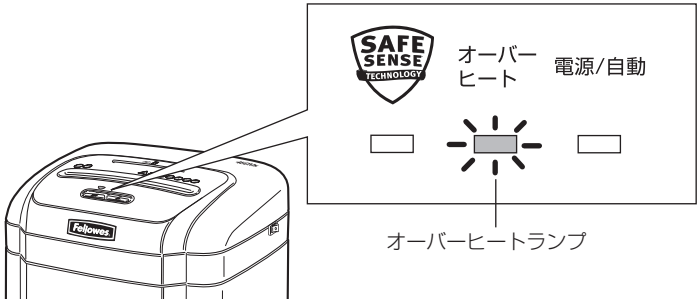
手動／逆転スイッチを押し続けると、連続的にカッタは逆回転します。紙詰まりを起こし、停止したときは手動／逆転スイッチを押してカッタを逆回転させ、紙を上から取り除いてください。また、詰まった紙が引っかかって取れにくい場合は手動／逆転スイッチと手動／正転スイッチを交互に押して詰まった紙を取り除いてください。



※上記操作でトラブルを解消できない場合は、必ず、電源をオフにし、電源プラグをコンセントから抜いて、弊社カスタマーサポートまでご連絡ください。

本機が停止したときは（オーバーヒートプロテクション機能）

本機は、連続使用をしたときなどにモーターのオーバーヒートによる故障を防ぐ、オーバーヒートプロテクションという機能を持っています。
10 分間以上（ご使用の状況により前後する場合があります）の連続運転をしたり、用紙をかみこんで刃の回転が止まってしまったときなどにこの機能が働き、モーターが停止します。このとき、オーバーヒートランプが点灯します。このオーバーヒートプロテクション機能が働き本機が停止したときは、必ず電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてそのまま放置して本体を冷ましてください。約 30 分後に再び使用することができます。



紙が入っていかないときは（オートリバース機能）

本機に最大細断枚数以上の紙が投入されたとき、自動的にカッタが逆回転して紙を押し出すことがあります。このときは、紙を上から取り除いたあと、最大細断枚数以内に分けて投入してください。

警告ランプが点灯しているときは

		原因	対策	参照ページ
オーバーヒート	点灯	定格使用時間を超えています。	電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、30 分以上そのまま放置してください。	13 ページ
SAFE SENSE TECHNOLOGY	点灯	セーフセンスが作動しています。		12 ページ

ごみがいっぱいになったら…

ごみがいっぱいになったら、下記の手順に従って捨ててください。

1 **本体右側の電源スイッチを切ります。**

2 **電源プラグをコンセントから抜きます。**

3 **専用ダストボックスを取り出し、ごみを捨てます。**

4 **ごみを捨てた後、インターロックスイッチに突起がかみ合うようにして、専用ダストボックスを取りつけます。**

- ごみがたまったまま使用すると細断した紙が再度刃に巻き込まれてトラブルの原因となる場合がありますので、なるべく早めに処分するようにしてください。
- 紙や CD などの切り屑は各自治体の規定に従って処分してくださいますよう、お願いいたします。

> **注 意**
> 専用ダストボックスが正しく閉じられていないと、電源スイッチをオンにしても本製品は動作しません。インターロックスイッチが押されているか確認してください。（7 ページ参照）

お手入れ方法

電源スイッチがオフになっていることを確認し、電源プラグをコンセントから抜きます。

本体の外側樹脂部を柔らかい布で乾拭きします。汚れがひどいときは、中性洗剤をごく少量だけ布につけて拭いてください。

注 意

- シンナー、ベンジンなどは変色、変形、傷の原因となりますので、絶対に使用しないでください。
- 本体及び専用ダストボックスにワックス等をかけないでください。

警 告

- エアゾール式の潤滑油及びクリーナー等は絶対に使用しないでください。マシン内部で引火し爆発や火災の恐れがあります。
- カッタの刃には手を触れないよう、充分ご注意ください。

警 告

火災や爆発の危険がありますので、絶対に可燃性のスプレー式潤滑剤をシュレッダ機構部に噴霧したり、エアゾールをペーパー投入口から噴霧しないでください。
シュレッダのペーパー投入口、カッタ部、ダストボックス等にスプレーを噴霧した場合、シュレッダ内部に可燃性ガスが滞留し、シュレッダの主電源スイッチの切り替え接点の火花、静電気の火花、内部モーター整流子の火花等が引火して、火災や爆発を引き起こす恐れがあります。

【使用厳禁のスプレー】
・可燃性スプレー式の潤滑剤
・可燃性スプレー式のエアーダスター
・可燃性スプレー式のオイル、グリス、シリコングリス
・可燃性スプレー式の洗剤
・可燃性スプレー式の汚れ落とし剤
・可燃性スプレー式の静電気除去剤
・可燃性スプレー式の錆止め、錆び落とし剤
・その他エアゾール式の可燃性スプレー全て

シュレッダ専用オイルについて

本機にはシュレッダ専用オイルが試供品として同梱されています。
カッタのお手入れは、この純正の専用オイルをご使用ください（フェローズシュレッダ専用オイル　#37250）。

シュレッダ専用オイルの使い方

1 A4 コピー用紙 3 ～ 4 枚を重ねた後、一番上の紙に図のように専用オイルを塗ります。

2 オイルを塗った紙の上にもう 1 枚コピー用紙を重ねます。

3 できあがった紙をそのままシュレッダにかけます。

故障かな？と思ったら

★動作しない

- 専用ダストボックスがきちんとセットされていますか？ …… P14
- 電源プラグが正しくコンセントに入っていますか？ …… P9
- 電源スイッチがオンになっていますか？ …… P9
- ペーパー投入口や CD ／カード専用投入口の中央に入れていますか？ …… P9、11
- 紙詰まりを起こしていませんか？ …… P10、13

★細断中に止まった・細断できない

- 紙を多く入れ過ぎていませんか？ …… P10、13
- 投入口の幅より大きい紙を入れようとしていませんか？ …… P10
- 紙をななめに入れていませんか？ …… P9
- オーバーヒートプロテクション機能が働いていませんか？ …… P13

以上のことを確認していただき、それぞれの参照ページに従って対処してください。
もし解決できない場合は電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて弊社カスタマーサポート（TEL.03-5496-2401-30#）までご連絡ください。

製品仕様

品　名	460MCs
寸法W×D×H(mm)	395 × 335 × 685mm
質　量	21kg
電　源	AC100V　50/60Hz
消費電力	480W
電　流	4.8A
定格使用時間	10 分間
投入幅	225mm
細断サイズ	紙：2mm × 8mm マイクロカット CD ／カード：8mm ストレートカット
最大細断枚数 *1	11枚(50Hz) / 10枚(60Hz) (A4コピー用紙64g/㎡)
定格細断枚数 *2	8枚 (A4コピー用紙64g/㎡)
細断速度	2.6m/分(50Hz) / 3.1m/分(60Hz)
ダストボックス容量	27 ℓ
分別トレイ容量	3 ℓ
コードの長さ	1.6 m

＊1　10 回連続して同時に細断できる枚数（90%以上の細断率）
＊2　定格使用時間内において連続して同時に細断できる枚数（90%以上の細断率）

Part No.407326　460MCs/1211